

平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	梅林児童館	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市田端町1番地11		
指定管理者名	社会福祉法人 和光会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,677,485円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:829.92㎡ ◇延床面積:514.44㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、児童クラブ室、事務室 ※留守家庭児童会開設場所		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	12,869	11,399	12,297	8,125	10,162
	移動児童館利用者数	839	448	345	429	295
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	15	12	11	16	8
	開館日数(単位:日)	156	151	156	151	157

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおりに実施。 ②所長(正規職員、児童厚生員)、正規職員1人、非常勤職員5人、非常勤休日対応職員1人。(保育士所長を含め6人) ③おたより「メロディ」を毎月発行・配布、児童館及び法人のホームページに掲載、ホームページの内容(写真・コメント)を館内に掲示、指定管理者の広報誌「ファミリー」に児童館の活動を掲載。 ④常時ご意見箱を設置するとともに、利用者アンケートを実施し、問題の解決に努めている。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施。 ②日常清掃を毎日遂行、玩具については、定期的な消毒と片付け時の破損等の点検を実施。 ③節電の意識を持ち、エアコンについては、室内適温によるしよう職員による定期清掃の実施、気温、室温をチェック表に記入。幼児や学童の工作においては、廃材の利用に取り組み、また、裏紙の使用を行うことで、省エネルギーと管理経費の削減に努めた。 ④朝夕の施設外周の見回り点検を実施。玩具については、片付け時に職員が確認し、破損が発見された場合は、おもちゃ病院に修理を依頼した。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①点検業務により発見した箇所については、速やかに職員が修繕を実施。 ②簡易な修繕については、指定管理者(本部)に修繕を依頼した。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①～③のすべてにおいて、岐阜市と法人本部が作成したマニュアル等に沿って実施。接遇や個人情報、セキュリティなどの研修に参加し、報告会で伝達講習を行うほか、ヒヤリハット記入を強化し、周知することで事前の事故・苦情等の防止に努めている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成26年7月9日～11日、9月9日に乳幼児クラブ参加者及び自由来館の保護者にアンケート(無記名)を実施。 回答者38人(回収率100%) 回答者の年代 10代0%、20代32%、30代58%、40代10%(すべて女性)
利用者アンケートの実施結果	○職員について ・挨拶 満足84%、ほぼ満足13%、普通3%、やや不満0%、不満0% ・言葉遣い 満足84%、ほぼ満足13%、普通3%、やや不満0%、不満0% ・対応 満足81%、ほぼ満足16%、普通3%、やや不満0%、不満0% ○施設について ・使いやすさ 満足74%、ほぼ満足18%、普通8%、やや不満0%、不満0% ・整理整頓 満足76%、ほぼ満足16%、普通8%、やや不満0%、不満0% ・室内の清掃 満足79%、ほぼ満足13%、普通8%、やや不満0%、不満0% ・換気 満足68%、ほぼ満足26%、普通3%、やや不満3%、不満0% ○幼児クラブに参加して ・内容 満足74%、ほぼ満足18%、普通5%、やや不満3%、不満0% ・時間 適当97%、短い0%、長い3% ○親子で楽しめた活動 ベビーサイン、リトミック、ダンス、歌、歌いながらのふれあい遊び、ボディタッチの歌あそび、制作、こいのぼりスタンプ押し、お絵かき、手形、体操、アスレチック
利用者からの要望・苦情と対処・改善	要望⇒対応 ・新聞紙をビリビリ、なわとびなみなみ、リトミック、英語、体操をしてほしい。⇒家庭ではできないような遊びや多人数で楽しめる遊びを季節や年齢に合わせて行っています。利用者様のリクエストの遊びも取り入れて行きます。 ・スケジュールをTOPページでわかるようにしてほしい。⇒HPについては、法人本部と連携をとり見直しをかけていきます。 ・継続してやりたいので大きくなってクラスがあればよい。土日に園児のためのクラブをしてほしい。⇒利用の皆様のニーズに近づけるように検討していきます。 ・おもちゃを片付けずに帰る人がいる。⇒職員も気を付けて見守り、お声掛けをしていくとともに、一緒に片づけをしていきます。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	S	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	S	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	S	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
区分評価			A			
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	S	S	S
		区分評価			S	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	S	S	S
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先、地元住民の活用(雇用又はボランティア等))	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>子育て支援活動 0歳児自由参加クラブは今期も月4回の開催を継続して行っている。保護者から人気の高いおんぶクラブ(リトミック)は今年度から月/2回とし開催回数を増やしたほかアンケートの中で要望として挙がっている英語の親子遊びを英語講師をしている職員が活動をすすめた。申込み、問い合わせも続き毎回盛況で 近隣校区以外の参加も多数あった。自由参加クラブでは地域ボランティアさんの指導のもと親子体操教室を月/1回の実施、母親向けの体操教室を7月から開始した。母親自身が積極的に身体を動かす活動に楽しみを感じられ自由参加であるがリポート率が高い事業となった。また、今期からびよびよタイム(自由来館親子へのふれあい遊び、読み聞かせの実施)を毎日行った。教室としての縛りが苦手で集団に入りづらいお子様には緊張感なく参加してもらえ、集団活動へ入れる糸口となっている。</p> <p>児童健全育成活動 今期 低学年の利用が増えたことは職員数がさらに充実し十分な見守り関わりができたことが子どもだけでなく保護者の安心感となり送迎をしての来館に繋がっていると考える。人気のクッキングクラブでは子ども達の声を聞き取りながら活動計画を立てた。毎回人気の行事となり定着しているこの行事も保護者から理解をいただけていると感じる声が多かった。中学生の利用人数現象は不登校であった児童が毎日登校できるようになり来館が少なくなった。将来に向けて希望を持った会話が聞けるようになった。ケース会議には引き続き出席した。今後も児童の姿を見守り変化があった時には児童館も学校他と連携していく事としている。他中学生においては遊びを楽しむだけでなくボランティアとして活動の手伝いをしてもらう機会を作った。積極的に参加する姿に小学生も良い影響を受けることが出来た。</p> <p>移動児童館 前年度と同じく実施した。他に徹明小学校からの依頼で合併についての説明会の際に移動児童館(乳幼児託児)を引き受けた。託児依頼の承諾できたのは職員が保育士経験を積んでいることが大きい。</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<p>前年度に引き続き、自由参加クラブ たんぼぼタイム(0歳児) 月/4回、こあらタイム(1歳以上児) 月/2回 登録型クラブ ちゅうりっぷクラブ(1歳児) 月/2回 すみれクラブ(2歳児) 月/2回 おんぶクラブ(リトミック)(1歳以上児) 月/2回を開催。自由来館の親子にふれあい遊び、読み聞かせを毎日開催。</p> <p>地域連携については 梅林地区公民館運営委員会に出席、自治会バックアップによる盆踊り講習会の実施、梅林・華陽・白山児童生徒を育てる会に参加、県中央子どもセンター主催によるケース会議に出席、ボランティアさんの活動を生かした児童館活動、行事の実施。児童館運営委員会のなかで移動児童館のPRをした。</p> <p>法人内の接遇委員会、省エネ委員会を活用し 施設内で意識統一を図った。</p>
今後の取組み	<p>駐車場に限りがあり、後期は季節に伴い幼児教室参加の減少も見込まれる(ベビーカーや自転車での来館が多い)ため、現在定員を超える申し込みでキャンセル待ちをいただいている方へ参加可能のご案内をし、より多くの方に利用していただけるようにしていく。アンケートより好評であった保健師さんによるミニ講座や育児相談も定期的に開催を予定している。びよびよタイム(自由来館時のふれあい遊び等)を目当てに来館していただける方もあり、今後も継続し定着させていきたいと考えている。</p> <p>児童健全育成では人気のあるクッキングクラブを継続的に行っていか、季節の伝承遊びや集団ゲーム遊びを取り入れ子ども達が文化の継承や生きる力を育めるような活動内容を実施したいと考える。また、ボランティアさんの力をお借りして活動の充実をしていく他、地域の活動にも積極的に参加、貢献しことで地域の一員として児童館が認められるように心がけたいと思う。</p>

●所管課の意見

<p>毎月の「おたより」の発行・配布のほか、情報紙「Cormo」「どまんなか」で活動行事をPRしており、その他にも事業内容をホームページで紹介したことが新規利用者の獲得につながっていると考えられる。</p> <p>前年度から好評の事業の開催回数を増加したり、新規事業として、親子体操教室やふれあい遊びや絵本の読み聞かせを開催したりしたことも、利用者の増加につながっていると考えられる。</p> <p>低学年が利用しやすい環境設定を見直し、季節に合わせた室内装飾をするなど、和やかで明るい空間作りを努めており、児童にも好評を得ている。</p> <p>保育士の資格を持つ職員が非常勤職員を含め6名おり、移動児童館で市が開催する事業の際に託児を引き受けたりするなど、スタッフの充実についても評価できる。</p> <p>省エネコンテスに入賞するなど、環境意識の高さについても評価できる。</p> <p>職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>利用者アンケートの結果を分析し、さらなる満足度の向上に努めていただきたい。</p> <p>児童館のある地区以外の学校とも連携を深めていただきたい。</p> <p>事業計画書どおりに適正に管理運営されており、良好と認められる。</p>
